



東二番丁小学校 教育プラン

— 子供に夢と希望を —

開校150周年

明治31年に開校されたといわれる「くすのき」は、昭和20年の山台の襲撃で校舎と共に焼失した。3年後再び芽吹いて前の復興とともに及野の大樹に生長し、山台市の名木100選や第7回仙台市都市景観賞にも選定されている。
困難に負けず、果敢に根を張り、校舎を甦らせ、志を持つ子どもの育成をめざす東二番丁小学校の象徴としての校木である。くすのきにも街のシンボルにもなっている。
開校は126年を数える。

特色ある教育活動 ～ながよし東二つ子をめざして～

進んで学ぶ子供



地域と連携し、外部講師を積極的に活用した、多様で深い学びの場



各教科や総合的な学習での学びの成果を多彩な演技で表現する。学習発表会

思いやりあふれる子供



先輩たちをお手本に、明るい声で中学生と合同たてわりあいさつ運動



思いやりの心と自己有用感を高める日常に根付いた、たてわり活動

たくましい子供

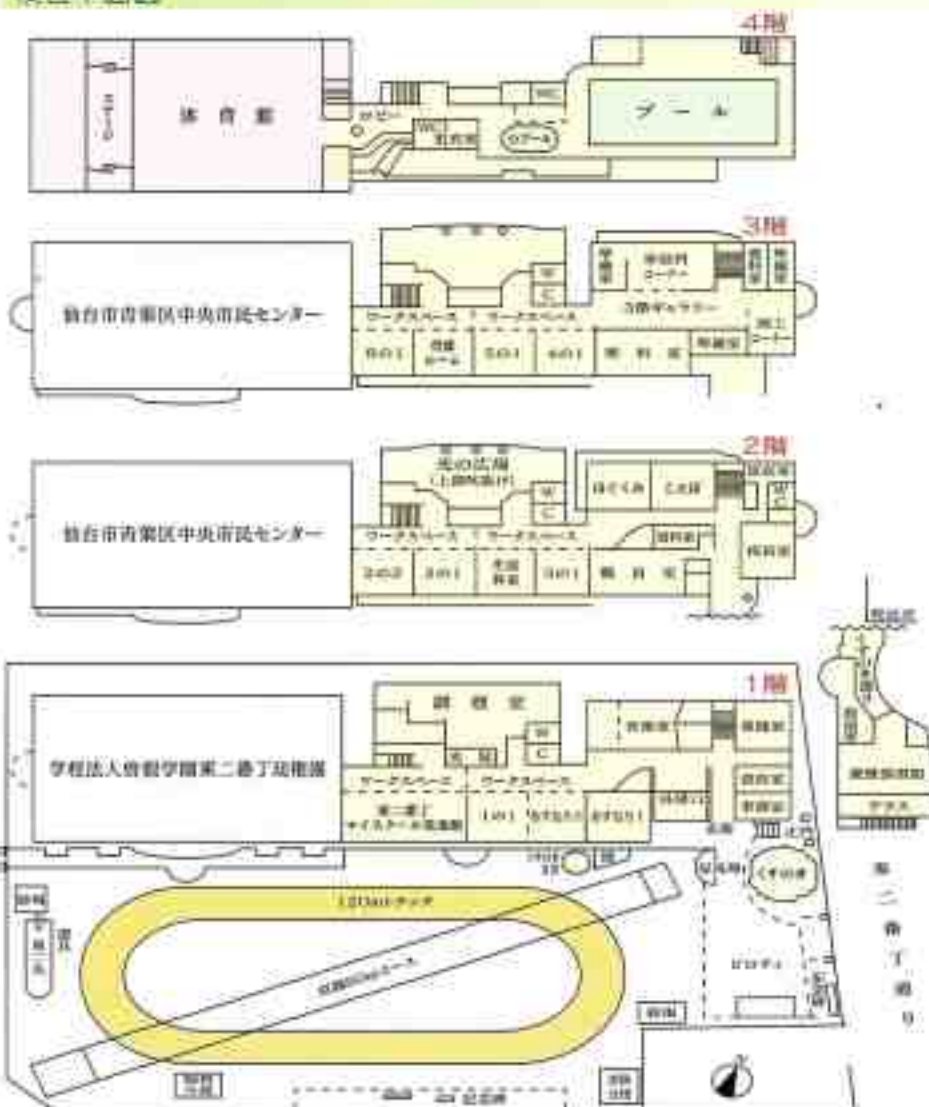


運動の日常化と意欲の向上を目指し、年間・昼休みに外遊びを奨励



体育の学習と日頃の運動の成果をいっぱい発揮する。東二つ子運動会

校舎平面図



〈校舎全景〉



〈光の広場〉



「ひとと小鳥たち」
〈1階 昇降口前壁面〉

校歌

小倉博 作詞
四宮仁通 作曲

川めぐり山連なりて
秀麗の地と名に高き
都のまなか我が遊水
学びの庭のこし方遠く
行末は先に充てり
行く水のさわけとびき
昼夜を分かぬ広瀬川
我等が願い成りてし
自然の姿ゆつく世知らぬ
青葉山我等がのぞみ

叫び

校是「三人四脚の精神」

「三人四脚の精神」とは、保護者と教職員とが子供を挟んで脚を結び、絶えず子供に励ましの言葉をかけ、子供の歩幅やスピードを大切にしながら伴走し、子供の心身の健やかな成長という共通の目標に向かって共に歩むという心の働きを指しています。保護者や教職員の合い言葉として、代々受け継がれています。

SENDAI MUNICIPAL HIGASHINIBANCHO ELEMENTARY SCHOOL
仙台市立東二番丁小学校

〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-1-4
TEL 022-222-6279 FAX 022-714-9678
E-mail touhi1@sendai-c.ed.jp
URL http://www.sendai-c.ed.jp/~nibancho/

令和5年度 仙台市立東二番丁小学校 グランドデザイン

＜学校教育目標＞ 豊かな心 確かな学力 健やかな体を育み 夢と希望を抱いて新しい時代を拓く児童の育成

＜学校経営方針＞

- ・校是「三人四脚の精神」で絶えず子供に励ましの言葉をかけて共に歩む保護者と教職員
- ・学校・家庭・地域が「三位一体」となり深く連携した子供の育成
- ・「伝統の先端は革新」を理念とし、少人数の特長を活かした教育活動

＜目指す学校の姿＞

- 「明るい声と笑顔があふれる学校」
- ・生き生きと学び合う学校
 - ・心と体を磨き合う学校
 - ・地域と共に歩む学校

＜目指す教職員の姿＞

- ・研鑽に励み児童に寄り添う教職員
- ・児童、保護者、地域から信頼される教職員
- ・協力し合い、高め合う教職員

＜校内研究＞

- ・研究主題：
「一人一人の学びを充実させる学習活動の在り方（3年次）」
- ・研究教科：「全教科・全領域」
- ・児童も教師も伸びる研究
- ・提案があり、広がる研究

＜目指す児童の姿＞

進んで学ぶ子供
「かしこく」

思いやりあふれる子供
「なかよく」

たくましい子供
「げんきよく」

＜重点目標と内容 A：知識・技能 B：思考力・判断力・表現力 C：学びに向かう力・人間性＞

＜確かな学力の定着＞

- A：聴く力、話す力、話し合う力、読む力、書く力の育成
- B：自分の考えを持ち、伝え合いながら、広げ深めていく力の育成
- C：自他を肯定的に捉え、前向きに行動しようとする態度の育成

＜認め合い助け合う心の涵養＞

- A：挨拶や言葉遣いの大切さを理解し、適切に行動する力の育成
- B：相手の気持ちや立場を考え、適切に言葉を選んだり接したりする力の育成
- C：多様な考えを尊重し合い、よりよいものを求める態度の育成

＜しなやかでがんばりのきく体の育成＞

- A：より良い生活習慣について理解し、適切に実践する力の育成
- B：情報メディアとの接し方について考え、自分の心を自己管理する力の育成
- C：自分の健康や運動に関心を持ち、保持増進しようとする態度の育成

＜重点的に取り組む教育活動＞

- ・地域学習【開校150周年関連】
- ・表現活動 ・全校文集「ひかり」
- ・読書活動

- ・たてわり活動 ・児童会活動
- ・情報モラル教育 ・児童相互理解

- ・運動の日常化（業間と昼休みの外遊び奨励）
- ・心のコントロール（家庭との連携）

＜協働型学校評価＞

到達目標：「コミュニケーション力の育成 ～情報教育の充実を通して～」

重点目標：「生活習慣を意識してメディアを使うことができる（できていると思う）児童（保護者）の割合を90%以上にする」

＜家庭・地域との連携・協働＞

- ・東二番丁小学校PTA
- ・東二番丁小学校 学校運営協議会
- ・東二番丁小学校 学校支援地域本部
- ・東二番丁小 同窓会
- ・東二番丁小学校 社会学級
- ・青葉区中央市民センター
- ・東二番丁小地区連合町内会
- ・東二番丁小学区民体育振興会
- ・五橋中学校区健全育成会
- ・東二番丁小地区民生児童委員協議会
- ・東二番丁小地区社会福祉協議会
- ・東二番丁周辺9商店街振興組合
- ・東二番丁幼稚園
- ・東二番丁マイスクール児童館
- ・東二番丁交番
- ・仙台中央地区交通指導隊
- ・宮城教育大学（学校教育創造・研修校）